



まつもと じゅん

松本純

中区・磯子区・金沢区
まちかど
政治瓦版



2003年6月16日創刊

発行
かながわ
1区支部
編集長
平木 茂

5月1日号
2014年
No.137

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp)

▶ 検索キーワード「松本純」

国家戦略特区に神奈川県が指定されました 大胆な規制緩和で港都横浜の再生を!

政府は「国家戦略特区」に神奈川県・東京都などを東京圏として一括指定しました。国と地方、民間が一体で取り組む地域活性化事業に期待が集まっています。

国家戦略特区はデフレ脱却を目指すアベノミクスの“第三の矢”である成長戦略の柱です。岩盤とまでいわれる規制を突き破って民間に活力を与えようという施策で、神奈川県と横浜・川崎両市は共同で指定に向けた事業の提案を行っています。



共同提案では健康・未病産業や最先端医療関連産業の創出など医療面に重点を置いています。「未病」という言葉は最近よく聞きますが、これは病気ではないけれど病気に向かいつつある状態を言います。この段階でがんや生活習慣病などを防ぐ体制を確立しようとするのが健康・未病産業の創出です。提案はさらに生薬栽培の産業化を進めることやiPS細胞（人工多能性幹細胞）を活用した再生医療を実現することなどに及んでいます。革新的ながん治療法・医薬品の実現にもおおいに期待したいものです。

横浜市はまた街の特性を活かした事業を独自に提案しています。横浜駅周辺地区を国際的ビジネス拠点として再生させる事業や、世界から人を横浜に集める（MICE）ための事業などです。MICEとは企業の会議、表彰・研修を目的に行う旅行、国際会議、そして見本市・イベントの英語の頭文字をとった名称です。提案ではMICEの横浜誘致を図るために施設やアフターコンベンション（会議後のお楽しみプログラム）の充実を盛り込んでいます。MICE拠点横浜の国際競争力を強化するのが目的です。

特区で進められる具体的な事業と国に求める規制緩和は今後、国と地元自治体・民間事業者との協議で決められます。これまでは掛け声だけで終わることが多かった規制緩和ですが、今回は安倍晋三首相の主導で、アベノミクスが真に日本に景気回復をもたらすことができるかどうかの命運をかけて実施されます。特区で成功した規制緩和の事例は全国に広がり地域が元気を取り戻すことになるでしょう。特区の今後にご注目ください。松本純はその事業推進のために国と地元を結ぶ役割を果たしていきます。

いま地域で
(人・まち・出来事)

「ガチあま! 金賞」で商店街に元気を

富岡商和会会長 鈴木 道弘さん (金沢区)



鈴木富岡商和会会長

鈴木さんが経営する和菓子店「横浜紅谷」の豆大福が「ガチでうまい横浜の商店街あまいものNo.1 決定戦」(横浜市商店街総連合会主催)で金賞に輝きました。甘みと塩味のバランスが絶妙という逸品で、鈴木さんは「昭和24年創業の先代から受け継いだ味を守り続けてきました。皆さんに愛されてきた証しだと思います」と素直に喜びを表します。富岡商和会は京急富岡駅近くの商店街で、現在61店舗が加盟しています。ご多分にもれず大型スーパーの進出や景気の低迷で厳しい状況にあり、後継者難から閉店する店舗も多いといえます。それだけに「ガチあま! 金賞受賞をきっかけに商店街が元気になるといいですね」と願います。会長としては地域貢献と「地域で一番信頼され安心を提供できる店づくり」を提唱し、近くの3つの商店街が手を結ぶ企画も模索しているそうです。

【2014年4月】

松本議員の活動記録

3月26日●日本薬剤師連盟定時評議員会

31日●党安全保障整備推進本部の初会合
●自民党神奈川県支部連合会大会

4月 3日●社会保障制度に関する特命委員会・年金に関するプロジェクトチーム

●内閣委員会・厚生労働委員会連合審査会(健康・医療戦略推進法案)

4日●国民歯科問題議員連盟総会

8日●本会議(採決:中心市街地活性化法他)

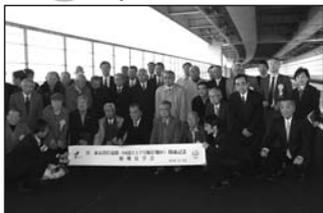
10日●国会見学ぞくぞくと!自民党かながわ政治大学校

12日●安倍総理招待・桜を見る会/新宿御苑

15日●厚生労働委員会(参考人質疑:難病、児童福祉法)

18日●社会保障制度に関する特命委員会・医療に関するプロジェクトチーム

21日●社会保障制度に関する特命委員会・介護に関するプロジェクトチーム



3/22 東京湾岸道路(国道357号)根岸地区 現地見学会 ●私が内閣官房副長官(麻生政権)の時、地元の方々の熱い思いを国へ届けるお手伝いができました。完成を喜びあう一日でした。



4/12 商和会 ●市議員時代からお世話になっている村上健司先生や商和会の皆さんに、長きにわたるご支援を感謝しました。



4/12 山元町2丁目商栄会青年部新年会 ●商店街・町内会活動の元気の源泉は集う若者たちのパワーです。今年も大いに活躍を! 皆さんへの応援エールで大盛り上がりでした。



4/13 平成26年度野毛地区連合青年会総会・懇親会 ●私の挨拶では野毛地区連合青年会40年の歴史に触れさせていただきました。さらなる野毛地区の発展をお祈りしました。

「みんなの声」お寄せください ●あなたの「政治」への想いをFAXにてお寄せください ▷FAX 045-253-0585

◎情報発信しています!

▷facebook <http://www.facebook.com/JunMatsumoto411>

▷グリー http://gree.jp/matsumoto_jun ▷Youtube <http://www.youtube.com/junmatsumoto031109>

▷ツイッター [junmatsumoto411 をフォローしてください](http://twitter.jp/user/junmatsumoto411/follow) → <http://twitter.jp/user/junmatsumoto411/follow>

永田町日記

麻生さんから、また元気をもらいました

私は麻生太郎副首相を「楽天的なリーダー」と尊敬しています。麻生さんの話はいつも私たちを勇気づけ元気にさせてくれます。4月14日、東京で開かれた政策集団「為公会(いこうかい)」のパーティーで、会長の麻生さんが行った挨拶も勢いのあるものでした。麻生さんはアベノミクスによってデフレ不況を脱したあとの日本が欧米のように金融で生きるのではなく、「ものづくり」で生きていくべきだと主張して、「百数十年前、日本人は横浜・新橋間に開通した鉄道に驚いた。それが今日本は新幹線を世界に売り、技術はリアモーターカーにまで達している。そういうものが我々の最大の力です」と語りました。そして「我々為公会は安倍政権のど真ん中でその屋台骨を支えます」と宣言すると大きな拍手が巻き起こりました。今、日本に必要なのは麻生さんのこの明るさですね。(純)



ミス日本グランプリの沼田萌花さんと麻生副首相